

県知事選挙・池田さんに大きなご支援・ご奮闘ありがとうございました！

新潟民商

新潟民主工商会
新潟市中央区沿西3丁目10-14
電話(243)0141
18年6月18日

**池田ちかこ 五〇九五六八票
花角 英世 五四六六七〇票
安中さとし 四五六一八票**

連日奮闘されたみなさんに敬意を表し、心から感謝申し上げます。

選挙結果は残念な結果でしたが、「再稼働ノ」「原発ゼロ」の県民の意思が示されたと言えます。自民・公明・官邸・業界を相手に、大激戦を戦いぬき、「市民と野党の共同」でこそ、安倍政権を追い詰められ、また、それに代わる「受け皿」になりました。多くのみなさんが、「野党と市民の共闘をもう一步前に勧める決意」を述べました。

大きな激励と物心両面にわたるご支援を、全国からもいただきました。本当にありがとうございました。

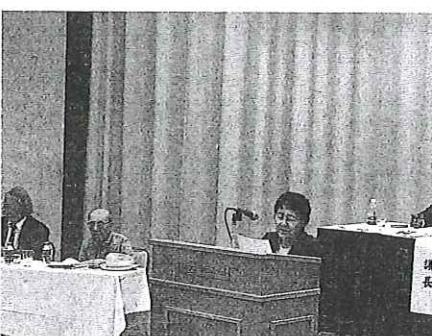
「市民+野党」をさらに前へ

池田ちかこ候補のメッセージ

たいへん尊いご支援をいただきながら、私の力不足で残念な結果になってしまい申し訳ありません。私は、これからも県民の皆さんと共に歩みたいと思います。

原発ゼロをかけて当選された新しい新潟県知事は、その実現に邁進していただきたいと望んでいます。

投票所に足を運んで、池田ちかこに一票を寄せていただいた皆様、全国から御支援をいたしました皆様、本当にありがとうございました。



駅前支部・小池早苗さんの発言

全商連総会で配る飲食店マップへの掲載を地域のお店に勧めながら読者拡大に取り組みました。夜のオリエンテーリング開催でマップ作りの経験がありました。一店舗ずつ訪問し、多くのお店から関心をもつてもらいました。地域の活性化に関心があり、情報を欲しがっていることなど、予想外の反応で読者拡大を前進させることができました。



若い世代に働きかけを！和合婦人部長の発言

四〇代以下の婦人が一〇〇名以上名簿に上がりました。「教えてカード」で要求聞取りをしたところ、子供と参加できる交流の要望が多く、ハーバリウム講座を開催、家族サービスができてうれしいと好評でした。

・六月一九日 総会方針起草委員会・婦人部三役
・六月二三日 平和行進・市役所前到着
・六月二九日 県母親大会申込み締切

日程

新商連五五回総会・新商連共済会二七回 合同総会開催

新潟県商工団体連合会総会と共済会の合同総会が六月一〇日全県から一五〇名が参加し開催されました。渡部県連会長が全商連総会を成功させた感謝の挨拶がありました。青木敦志県連事務局長は、全商連新潟総会に向けた運動の前進、総会方針に学ぶことなど、一年間の活動方針を提起、採択されました。

青年部・拡大役員会

安倍9条改憲NO！民主主義まもれ！

6月1日（金）新潟駅前の「居酒屋ぎっちょ」にて青年部の拡大役員会が開かれました。今回7名の方が参加し、内新入部員が1名参加してくれました。

最初に新入部員の方に青年部の役割、活動について紹介しました。

その後の話しの中で今の政治情勢についての意見が青年の視点から出されました。特に関心が強かつたものは消費税増税とインボイスで活発な話し合いが行われました。

消費税増税によるインボイスは参加した部員の人たちも不安に感じていました。また「直接商売につながらなくてもいいので、様々な話を聞き、仲間を作りたいので全国交流会（9月・福岡）には是非参加したい」との申し出もありました。

それぞれに思いの丈を打ち明けた役員会にすることできました。

6月3日（日）若者憲法集会が東京で開催され全国から約1100名が参加しました。

午前中は「戦争のリアルから見る憲法9条」「対話でつくる東アジアの平和」「地域から広がる民主主義」「若者にも生きた労働法」「警察の弾圧から言論・表現の自由を守ろう!」「平和の鐘・作者から学ぶ沖縄の平和」「学生分科会」「憲法9条と高校生の未来」の8種類の分科会が行われ、色々興味のある会場へ行き講演を聴きました。

午後は上野恩賜公園へ移動し全体会が行われました。全体会では九条の会事務局長・小森陽一さんと都内の大学生によるトークセッションや「私と憲法」をテーマに様々な団体がスピーチしました。

全体会終了後は新宿へ移動しデモ行進が行われました。

若者憲法集会 開催



2018年原水爆禁止国民平和大行進は、第60回という重要な節目の年を迎えます。1958年にたった1人から歩き始めた平和行進は、毎年たゆまなく続けられ、昨年7月7日、ついに国連での核兵器禁止条約の採択に結びつきました。禁止条約によって核兵器は明文上も違法化され、人類は核兵器廃絶に向けて歴史的な一步を踏み出しました。核兵器のない世界の実現に向けて、唯一の戦争被爆国として禁止条約を支持し、調印、批准する日本政府を求める広範な世論のうねりを起こしましょう。

ことしの平和行進は、8月に広島と長崎で開催される原水爆禁止2018年世界大会を成功させるために、全国・県内通り行進者、国際青年リレー行進者を先頭に、被爆者とともに被爆国日本と世界をつなぎます。また、「ヒバクシャ国際署名」の共同の広がりも力に、すべての自治体で核兵器全面禁止・廃絶を求める国民的な行進にしましょう。

6月18日（月）山形県より引き継ぎ鼠ヶ関漁協事務所前 13:30

6月23日（土）
新潟県中央集会
新潟大学正門 9:00→
坂井輪診療所 10:30
新潟市役所
歌声「樹」12:30~13:00
出発集会 13:00~13:30
行進出発 13:30→万代市民会館（万代公園）亀田駅前
15:30→亀田中学校前

6月29日（金）上越市→長野県へ直江津海浜公園 9:00
17:20妙高高原関川道の駅にて長野県へ引き継ぎ